Treatment for Soft Part Tissue Injuries: Practice

Syllabus Number 7C406
Special Core Courses
Requisites 2 credit

AZUMA, FUMIHIRO

No localized syllabus found / Showing original

1. Course Description

柔道整復師の取り扱う傷病における捻挫、打撲、挫傷は軟部組織損傷を伴った外傷とされ、接骨院や整形外科の外来患者の多くを占めます。軟部組織損傷に対する知識、施術法の理解と習熟は卒業後の柔道整復師業務において即臨床応用される極めて重要な内容と位置づけされます。この授業ではOSCEを採用し、グループで役割分担をして患者が来院してから退室するまで、初診（視診、問診、触診、検査）から、患者への傷病・治療方針のインフォームドコンセント、整復、固定まで実技します。DP2、DP3に関する知識、技能を習得します。
本科目は、実務経験のある教員による授業です。担当教員は接骨院実務で経験した最も重要で多発する軟部組織損傷の症例を題材とし、複数の実務経験柔道整復師を講師に交え各教員による様々な治療法の実習を行います。

2. Course Objectives

本授業は軟部組織損傷各論を理解し、初診（視診、問診、触診、検査）の手順、鑑別診断ができる。患者への傷病・治療方針のインフォームドコンセントができる。整復が必要な場合は安全に愛護的な整復を実施し、的確な固定を実施できることを目標とします。

3. Grading Policy

実技試験60%、定期試験40%
試験：解答例・解説を学科棟に掲示する。

4. Textbook and Reference

Textbook
公益社団法人全国柔道整復学校協会・教科書委員会　『柔道整復学・理論編　改訂第6版』　南江堂　ISBN：978-4-524-25943-4
公益社団法人全国柔道整復学校協会・教科書委員会　『柔道整復学・実技編　改訂第2版』　南江堂　ISBN：978-4-524-25034-9

5. Requirements(Assignments)

実技授業では、必ず白衣、実技シューズを着用して下さい。実技授業を受ける際は医療人としてふさわしい身だしなみ、態度を身につけてもらう様指導します。また、時間厳守を徹底し授業開始時には着席して待機出来るように心がけてもらいます。

6. Note

実習は新型コロナ感染症予防対策を充分に行った上で実施します。3密を避け、手洗い、手掌消毒、マスク、フェイスガードをして実習を行います。体調不良、発熱時は無理に参加せず、「学生サポート」に連絡した上で欠席して下さい。

7. Schedule

[1] オリエンテーション（授業内容、進め方、授業の意義について）
予習：1年次に習った軟部組織損傷（筋・腱・神経・血管・皮膚）についての基礎知識を確認します。
復習：次回授業内容について事前学習します。

[2] 膝関節の軟部組織損傷／膝関節周囲の軟部組織の触診、検査法、外傷、障害について
予習：授業内容に従って教科書、配布テキストで事前学習します。
復習：授業内容の知識・技術について配布プリントに記入しまとめます。

[3] 膝関節捻挫①／側副靭帯、十字靭帯、半月板損傷の発生機序、症状、検査法について
予習：授業内容に従って教科書、配布テキストで事前学習します。
復習：授業内容の知識・技術について配布プリントに記入しまとめます。

[4] 膝関節捻挫②／各種損傷の整復・固定について
予習：授業内容に従って教科書で事前学習します。
復習：配布テキストに従って授業で進んだ内容を復習します。

[5] 肩腱板損傷・上腕二頭筋長頭腱損傷
予習：授業内容に従って教科書で事前学習します。
復習：配布テキストに従って授業で進んだ内容を復習します。

[6] 肘関節捻挫
予習：授業内容に従って教科書で事前学習します。
復習：配布テキストに従って授業で進んだ内容を復習します。

[7] 手関節・指関節捻挫
予習：授業内容に従って教科書で事前学習します。
復習：配布テキストに従って授業で進んだ内容を復習します。

[8] 大腿四頭筋損傷・ハムストリングス損傷・下腿三頭筋損傷
予習：授業内容に従って教科書で事前学習します。
復習：配布テキストに従って授業で進んだ内容を復習します。

[9] 足関節捻挫／分類、検査法、鑑別診断、固定法
予習：授業内容に従って教科書で事前学習します。
復習：配布テキストに従って授業で進んだ内容を復習します。

[10] 足関節捻挫／各種テーピング固定法、予防法
予習：授業内容に従って教科書で事前学習します。
復習：配布テキストに従って授業で進んだ内容を復習します。

[11] 頸部捻挫・腰部捻挫
予習：授業内容に従って教科書で事前学習します。
復習：配布テキストに従って授業で進んだ内容を復習します。

[12] アキレス腱断裂①検査法、整復、固定
予習：授業内容に従って教科書で事前学習します。
復習：配布テキストに従って授業で進んだ内容を復習します。

[13] アキレス腱断裂②固定
予習：授業内容に従って教科書で事前学習します。
復習：配布テキストに従って授業で進んだ内容を復習します。

[14] 実技試験／各種検査法、固定法
予習：ここまでの実習内容を練習し試験準備します。
復習：試験内容を更に練習します。

[15] テスト、まとめ
予習：事前資料、教科書に沿ってこれまでの内容を再確認します。
復習：試験内容を振り返り復習します。